



OFIX公式キャラクター
ボラちゃん

T O P I C S

- ・ 災害発生時の情報の扱いについて
- ・ OFIX 事業報告：被災地支援につながるボランティア活動
- ・ 外国人相談の現場から：大阪北部地震での相談対応
- ・ ぐるっと世界たんぼう：ベトナム
- ・ その他の事業報告

災害発生時の情報の扱いについて



大きな災害が発生すると、多くの情報が飛び交います。災害の規模を説明するもの、被災状況を伝えるもの、被災者の支援に向けたものなど、本当に多様で、どの情報も有益なものに思えます。しかし中には、その真偽を疑うものもあります。

例えば、1923年の関東大震災では「朝鮮人が井戸に毒を投げ込んだ」などのデマ情報が流れ、被災地の自警団などが、韓国・朝鮮人に対して暴力行為や殺害行為を行いました。

また、2018年の大阪北部地震の際にも、「阪急電車が脱線した」「外国人が窃盗などの犯罪を起こす」といったデマ情報が流れました。なかでも、「箕面市全域で断水している」といったようなライフラインに係る情報は他者に伝播される傾向があり、X(旧Twitter) から知った誤った情報が信憑性をもって受けとめられました。

時代を超えて同じようなことが起きています。いずれも、「冷静に落ち着いてみるとフェイクニュースとわかるが、焦って信じてしまった。」「日頃から不安に思っていたことを増幅するような内容だったので、鵜呑みにしてしまった。」といった声でした。

災害発生時のように、情報が錯綜しているときや不安な状況が続いているときこそ、一度、誤った情報ではないか疑う慎重さが必要かもしれません。



防災に向けて ～準備物～

貴重品



現金

ATMが使えないかも
公衆電話用に小銭も必要



身分証明書・保険証

役所や金融機関での手続きに必要



飲み物 食べ物



飲料水

1人につき 500ml 1日 3本 x 3日分
を目安に



食べ物

ビスケット、パックごはん、
レトルト、缶詰など



衛生 医療



簡易トイレ

1人につき1日5回 x 3日分を目安に
(凝固剤+汚物袋のセット)



トイレットペーパー

汎用性が高くおすすめ



救急セット

絆創膏、包帯、常備薬など



歯ブラシセット

うがい不要タイプがベター
病気予防のためにも



ウエットシート

手洗いができないかも



マスク・軍手

ガレキや粉塵対策
感染症予防

装備



ラジオ・モバイルバッテリー
情報収集に役立つ



雨具・アルミシート

防寒・防水用



ビニール・ゴミ袋・ラップ

トレイ・お皿の代用にも



笛・LED ライト

閉じ込められた時に
ペンタイプが便利



OFIX 事業報告：被災地支援につながるボランティア活動

7月27日に中国、韓国、ベトナム、マレーシア、アメリカ出身の5名の外国人と『あらいぐま大阪』の写真洗浄活動に参加しました。

写真洗浄とは、水害などで汚れた写真をきれいに復元することです。今まで聞いたこともしたこともない作業でしたが、切り出し、洗い、仕上げとひとつおりの工程を丁寧に教えてもらい、『あらいぐま』のスタッフや他のボランティアと一緒に楽しく作業を行いました。

日本でのボランティアは初めてという参加者がほとんどでしたが、活動後のアンケートでは「また日本でボランティアをしたい」と全員が回答しました。

OFIXではこれからも外国人住民が地域で活躍できるよう応援します。

水害の被害にあった人がいたら、次のことを伝えてください。

- 被災したフィルム写真は捨てないで！
- 大事な思い出の写真はきれいに復元できる可能性があります。
「あらいぐま」がお手伝いできるかもしれません。
- 泥水に濡れた写真は1枚ずつ乾かしておくと、きれいにできる確率が高くなります。





外国人相談の現場から：大阪府北部地震での相談対応

大阪府外国人情報コーナー (OIS)

2018年に起こった大阪府北部地震の際には、安全確保のために供給停止となった都市ガスをどのように復旧させるのかがわからないという相談が多数を占めました。手順さえわかれば自分ですぐに復旧できるため、長引く相談にはなりませんでしたが、なかには毎日のように顔を合わせている日本人の同僚にさえ尋ねることができず、一週間経っても水風呂に入っているという外国人住民もいたようで、職場でのコミュニケーション不足が垣間見えました。

また、一人暮らしの外国人からは、初めて大きな揺れを経験したことで、夜も不安で眠れず、とりあえず母語の話せる人に傍にいてほしいという相談も寄せられました。



相談者の居住地にある地域の国際交流協会に協力を仰ぎ、相談者の母語が話せるスタッフに、自宅訪問をしてもらいました。

外国人住民は、言葉の壁や地域とのつながりの希薄さなどから、災害時に必要な情報を得ることが難しい場合があります。「一緒に避難しよう」と声をかけるだけでも、安心感につながるので、いざというときには、地域の皆さんの力を貸してください。



ぐるっと世界たんぼう：ベトナム



東南アジアに位置し、南北1,650kmに細長く広がるベトナム社会主義共和国。首都はハノイ、最大の商業都市はホーチミン市です。



人口と言語

人口は約1億200万人で、世界でも人口の多い国の一つです。公用語はベトナム語で、北部・中部・南部それぞれに特徴のある方言があります。現在は54の民族が暮らし、多様な文化や伝統が受け継がれています。



代表料理

バインセオ (Bánh xèo)

特徴：大きく焼き上げたバインセオを手で食べやすい大きさにちぎり、レタスやミント、バジルなど、ベトナムの新鮮な生野菜や香草に包んで食べます。

主な材料：米粉、ココナッツミルク、ターメリック、豚肉、エビ、もやし、玉ねぎなど



文化的特色

家族を大切にする考え方や、年上の人を敬う気持ちが生活の中に深く根付いています。伝統と日常が自然に溶け合っているのが、ベトナム文化の魅力です。

旧正月「テト」とアオザイ

旧正月「テト」は一年で最も大切な行事で、家族が集まり、新年の健康と幸せを願います。

民族衣装「アオザイ」は、卒業式や結婚式など特別な日に着用されます。美しさと上品さの象徴です。

伝統芸能「水上人形劇」

水面を舞台に人形が生き生きと演じられます。ベトナム北部の農村文化から生まれた独自の伝統芸能です。

その他の事業報告

8/25 第1回 事例検討会

8/28 外国人相談対応力事業 第2回ワーキング

9/14 第1回コミュニティ通訳ボランティア研修

10/3 生活オリエンテーション



ボランティアの登録状況

外国人サポーター：145名

語学ボランティア：553名

災害時通訳・翻訳ボランティア：220名

2026年10月15日現在

各ボランティアの応募については、QRコードをスキャンしてください。



ボランティア



サポーター

編集後記

今回は防災・災害特集でした。私は2007年ペルー・ピスコ地震（M8.0）を体験しました。震源地はリマの南南東145kmの沖合でしたが、リマでもかなり揺れました。あの日以来、帰国するまでベッドサイドに家族分のパスポートを置いて寝るようにしました。今は自宅に、非常用トイレや水などをローリングストックしています。また、感震ブレーカーの設置も検討しています。みなさんはどんな準備をされていますか。

OFIX賛助会員募集中！

法人1口年額50,000円 個人1口年額3,000円

<https://www.ofix.or.jp/donate/>

- ◆OFIX発行の印刷物、報告書その他の刊行物を無償又は優先的に提供
- ◆OFIXの事業活動や国際交流に関する情報等を掲載した「OFIXニュース」(季刊)や報告書(年1回)の送付
- ◆OFIXホームページバナー広告無料掲載(法人会員様)

※公益財団法人に対する寄附金の税法上の優遇措置適用法人

OFIXホームページ バナー広告募集中！

<https://www.ofix.or.jp/banners/>

JICA大阪デスク@OFIX

OFIX事務所に「JICA大阪デスク」を設けています

Tel: 06-6966-2400

Email: jicadpd-desk-osakafu@jica.go.jp



OFIXニュースへの感想、ご意見等お待ちしております
info@ofix.or.jp



公益財団法人大阪府国際交流財団(OFIX)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5

マイドームおおさか5階

TEL: 06-6966-2400 FAX: 06-6966-2401

Email: info@ofix.or.jp